

平成30年度 重点領域研究助成費 実績報告書

平成31年 3月29日

報告者	学科名	デザイン工学科	職名	教授	氏名	村木 克爾
研究課題	自社製品の開発を目指すものづくり企業を支援する実践的共同研究					
研究組織	氏名	所属・職		専門分野	役割分担	
	代表	村木克爾	デザイン学部・教授	プロダクトデザイン	研究統括	
研究組織	分担者	山下明美	デザイン学部・教授	色彩デザイン	ビジュアルデザイン分野	
		高戸仁郎	情報工学部・教授	人間身体工学	エルゴノミクス分野	
研究組織	分担者	山本登志子	保健福祉学部・教授	保健衛生学	環境衛生学分野	
		アンソニー・ブルネリ	デザイン学部・准教授	言語学	デザイン技法分野	
研究組織	分担者	三原鉄平	デザイン学部・准教授	製品デザイン	プロダクトデザイン分野	
		市川正美	情報工学部・准教授	機械工学	機械工学分野	
研究組織	分担者	上田篤嗣	デザイン学部・助教	グラフィックデザイン	グラフィックデザイン分野	
研究実績の概要	<p>平成30年度においても、代表者が中心になって地域コンソーシアムとして独自に立ち上げている MoDD ネットに参加あるいは賛同する企業を中心にして、産学官連携推進センターのコーディネイターとの緊密な連絡の下に、代表者独自の提案型共同研究をベースにして地場企業へのアプローチを行った。以下に、前年度からの継続した案件も含めて、平成30年度に県内企業を対象に実施した成果について述べる。</p> <p>□ 萩原工業株式会社〔岡山県倉敷市水島〕</p> <p>萩原工業株式会社の主力製品であるフラットヤーン関係のスリッター、検品機、リワインダーの再設計を行うとともに、新しいバイヤー層開拓を目指した基幹商品の開発を目指した共同研究を継続している</p>					

※ 次ページに続く

研究実績
の概要



□ 井原精機を中心とする共同組合井原ものづくり研究部会〔井原市〕

井原市内の企業活性化をはかるとともに井原市の知名度・魅力の向上を目指すために、井原精機株式会社など6社が共同で設立した「共同組合井原ものづくり研究部会」における開発・販売事業の第一号である介護用椅子「楽タッチいす」計画に平成28年度から関わりを持ち、機能、デザイン、人間工学的な側面から助言を行っており、平成30年度においてもその製品化過程の要所要所で関わりをもっている。



□ その他 複数の地場企業の製品開発について意見交換を行った



平成30年度におけるMoDDチームを中心に行った活動もまた全て新たなブランド展開に関連する新製品の開発に関係するものであり、中小規模に分類される企業の切実な希求がうかがえ、それらに対して些かの貢献をできたものと考えている。

最後に平成30年度に発足した岡山県立大学協力会にMoDDネットに参加する企業から複数社が参加していること。また参加企業間の相互訪問を実現するなど、協力会の運営にも積極的な貢献していることを添えておく。